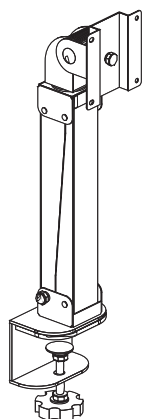
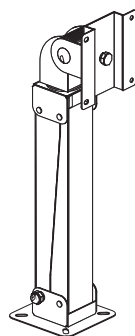


取扱説明書

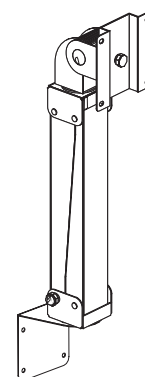
ペンギンアーム 3



クランプ式
FFP-PA75-C3-F(B)



直付プレート式
FFP-PA75-C3-F(B)-S



ウォールマウント式
FFP-PA75-C3-F(B)-W



液晶ディスプレイ/テレビをアームに取り付ける際は2人以上で作業を行ってください。1人での作業は液晶ディスプレイ/テレビの落下や破損など事故の原因となります。

目次

安全上のご注意	P1~ 2
製品紹介 付属品 / オプション品	P3
ペンギンアーム 3 (クランプ式) の取り付け方法	P4
ペンギンアーム 3 (クランプ式) の使用について	P4
ペンギンアーム 3 (直付プレート式) の取り付け方法	P5
ペンギンアーム 3 (ウォールマウント式) の取り付け方法	P5
液晶ディスプレイ / テレビを取り付ける	P6
VESA変換金具を使用して液晶ディスプレイ / テレビを取り付ける	P6
関節の調整方法	P7
ケーブル集線方法	P7
保証書	P8



日本フォームサービス株式会社

D 2007.08.13 第 4 版


安全上のご注意 (必ずお守りください)


お買い上げありがとうございました

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社
電話 03-3636-0011 URL <http://www.formvice.co.jp>
Mail info@formvice.co.jp

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。

⚠ 警告・注意



本製品は、4.5kgまでの液晶ディスプレイ/テレビを対象とした製品です。それ以外の液晶ディスプレイ/テレビは取り付けないでください。アームや液晶ディスプレイ/テレビの落下・破損など事故の原因となります。



液晶ディスプレイ/テレビを本製品への取付、取り外しは、必ず2人以上での作業を行ってください。1人での作業は事故の原因となります。



液晶ディスプレイ/テレビの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。液晶ディスプレイ/テレビの落下など事故の原因となります。



アームの改造・変更は行わないでください。液晶ディスプレイ/テレビの落下や破損など事故の原因となります。



壊れた部品を使用しないでください。落下によるけがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。



アームの壁面設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。取り付け、取扱いの不備による事故の原因となります。



取り付ける壁面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶ディスプレイ/テレビ、アームの重量に長時間耐えうることを確認してください。



安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

⚠ 警告・注意

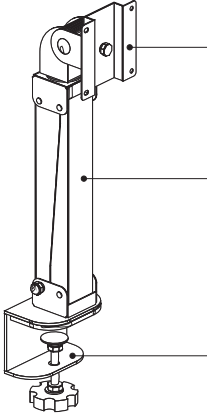
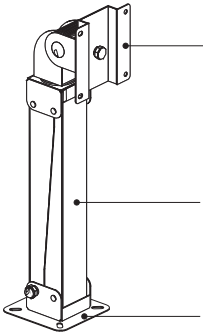
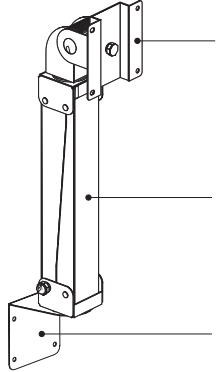
必ずお守りください。

壁面設置には特別な技術が必要となります。取付には販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。取り付け、取扱いの不備による事故、液晶ディスプレイ/テレビの落下による損傷の危険性があります。

工事店様へ

お客様の安全のため、取り付け場所の強度には、液晶ディスプレイ/テレビとアーム製品重量の荷重に耐えるよう十分注意のうえ、施工を行ってください。
作業は必ず2名以上で行ってください。

製品紹介

クランプ式		直付プレート式		ウォールマウント式	
					
型番	FFP-PA75-C3-F(B)	型番	FFP-PA75-C3-F(B)-S	型番	FFP-PA75-C3-F(B)-W
自重量	2.5kg	自重量	2.3kg	自重量	2.4kg
搭載可能重量	4.5kg	搭載可能重量	4.5kg	搭載可能重量	4.5kg




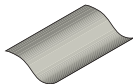
No.	名称
	モニターブラケット
	フレーム
	クランプ

No.	名称
	モニターブラケット
	フレーム
	直付プレート


No.	名称
	モニターブラケット
	フレーム
	ウォールマウントブラケット

付属品

ペンギンアーム3 共通付属品

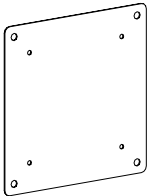
			
バインドネジ (M4x 12)・・・4本	ケーブル集線具 ・・・個	スパナ 対辺 13mm) ・・・1本	取扱説明書・・・部

直付プレート式・ウォールマウント式 付属品


木ネジ (M6.2x 32)・・・4本

オプション品

VESA変換金具

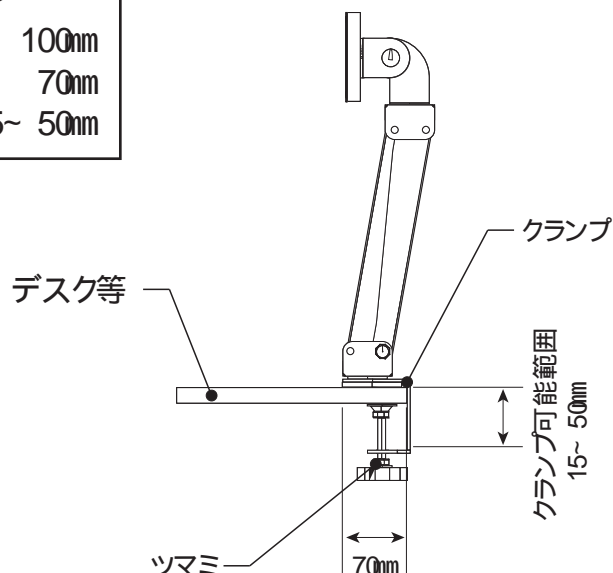
	
型番	FFP-VESA
自重量	0.3kg

VESA変換金具は別売りになります。

ペンギンアーム 3クランプ式 の取り付け方法

1. デスクにクランプを差し込み、ツマミを締めて固定します。

< 設置条件 >	
幅	100mm
奥行き	70mm
厚み	15~ 50mm



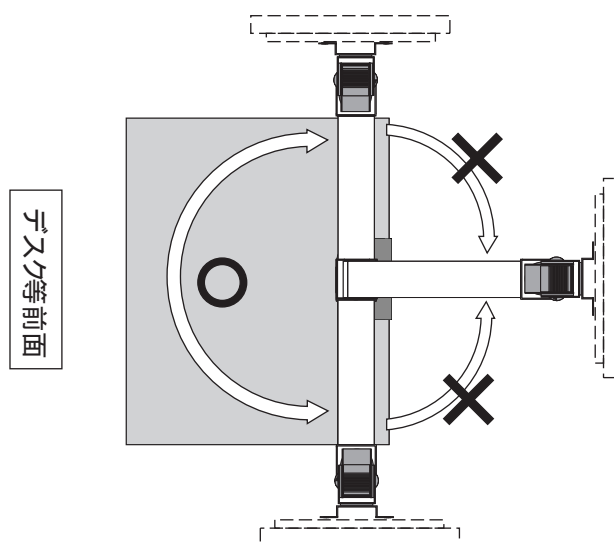
設置条件を必ず守り、アームの設置を行ってください。設置条件以外の場所に設置するとアームの転倒・落下による破損・けがの原因となりますのでおやめください。



クランプを奥まで差し込み、しっかりとツマミを締め付けてください。液晶ディスプレイ/テレビを取り付けた際に、アームの転倒・落下による破損・けがの原因となります。

ペンギンアーム 3クランプ式 の使用について

1. アームは必ずデスクなどの前面方向でご使用ください。



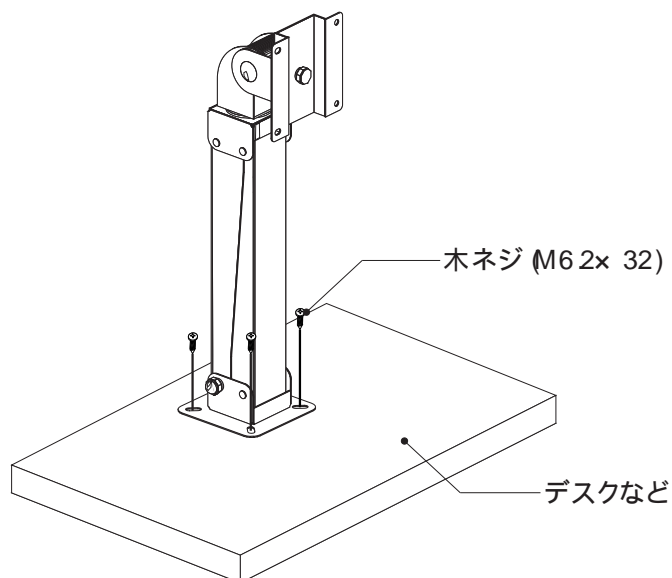
アーム本体をデスクなどの前面方向でご使用ください。反対の向きで使用するとクランプが外れ、アーム・液晶ディスプレイ/テレビの落下による破損・けがの原因となります。

ペンギンアーム3直付プレート式の取り付け方法

1. 付属の木ネジ (M6.2× 32)4本でアームとデスクを固定します。

使用する工具

電動ドライバー
OR
プラスドライバー



ネジは確実に締め付けてください。
アームの落下による破損・けがの原因となります。



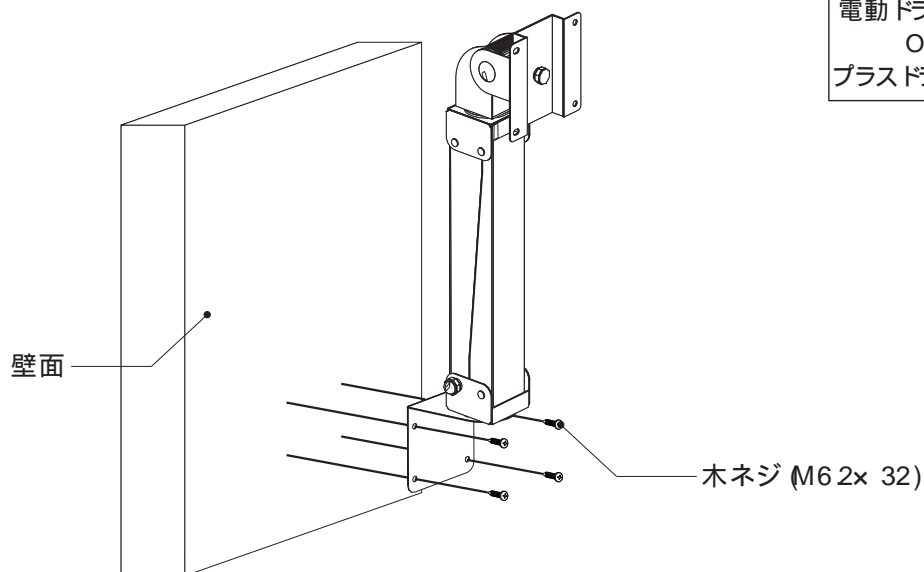
取り付ける設置面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶ディスプレイ/テレビ、アームの重量に長時間耐えうることを確認してください。

ペンギンアーム3ウォールマウント式の取り付け方法

1. 付属の木ネジ (M6.2× 32)4本でアームと壁面を固定します。

使用する工具

電動ドライバー
OR
プラスドライバー



ネジは確実に締め付けてください。
アームの落下による破損・けがの原因となります。



取り付ける壁面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶ディスプレイ/テレビ、アームの重量に長時間耐えうることを確認してください。

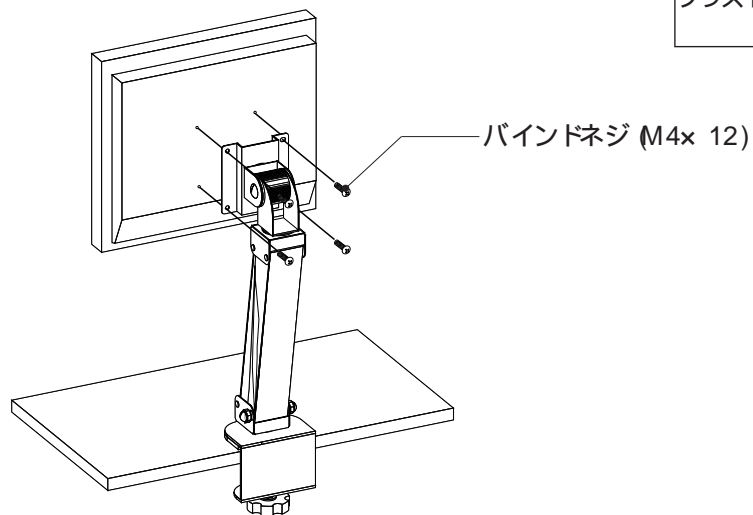
液晶ディスプレイ / テレビを取り付ける

液晶ディスプレイ / テレビが VESA75x 75ピッチの場合

使用する工具

プラスドライバー

1. 付属のバインドネジ (M4x 12)4本で液晶ディスプレイ / テレビを取り付けます。



液晶ディスプレイ / テレビを取り付ける際は、2人での作業を行ってください。1人での作業は液晶ディスプレイ / テレビの落下による破損 けがの原因となります。



ネジは確実に締め付けてください。
アームの落下による破損 けがの原因となります。

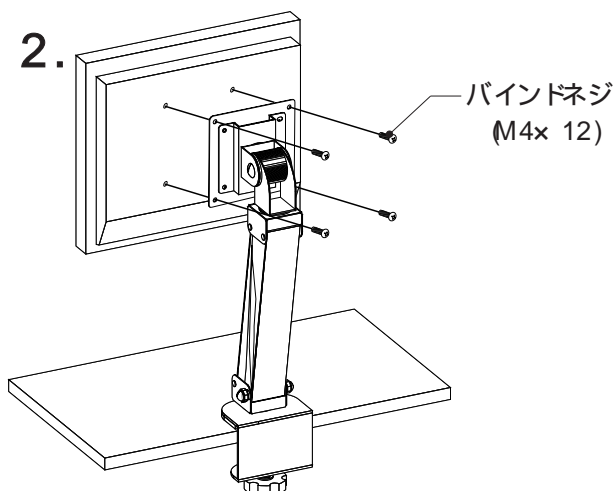
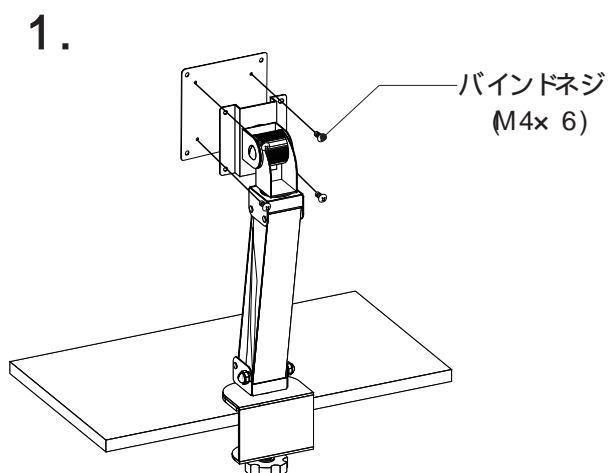
VESA変換金具を使用して液晶ディスプレイ / テレビを取り付ける

液晶ディスプレイ / テレビが VESA100x 100ピッチの場合

使用する工具

プラスドライバー

1. オプションの VESA変換金具をバインドネジ (M4x 6)4本で取り付けます。
2. 付属のバインドネジ (M4x 12)4本で液晶ディスプレイ / テレビを取り付けます。



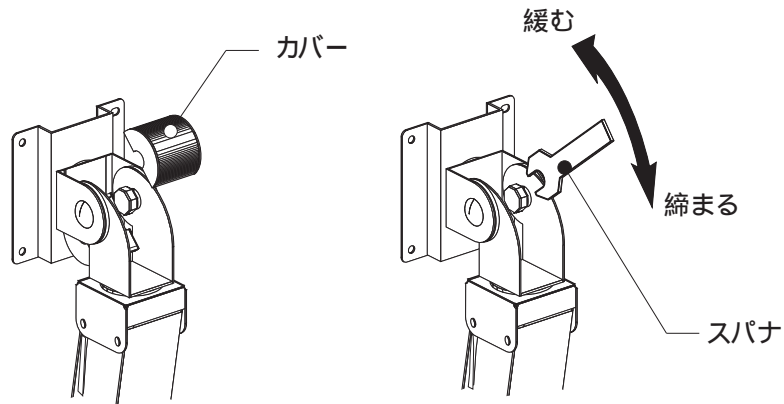
ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイ / テレビの落下による破損 けがの原因となります。

関節の調整方法

1. 液晶ディスプレイ/テレビが垂れ下がる場合、関節部のカバーを外し、付属のスパナ (対辺 13mm) を使用して締め付け調整を行ってください。

使用する工具

スパナ
(対辺 13mm)



チルト部が垂れる場合

右回りに回す

チルト部可動時に硬い場合

左回りに回す



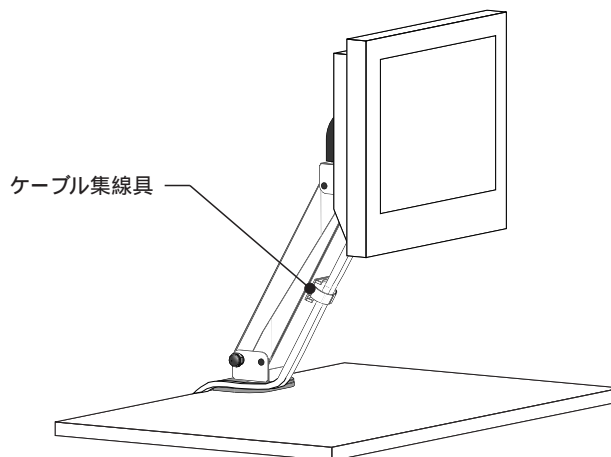
調整部のネジは取り外さないでください。液晶ディスプレイ/テレビの落下による破損 けがの原因となります。



調整部は、均一に締め付けてください。均一でない場合、液晶ディスプレイ/テレビの垂れ下がりが起こる可能性があります。

ケーブル集線方法

1. ケーブル集線具に貼り付いている粘着テープでアームに貼り付けます。
2. ケーブル集線具を使用して、電源ケーブル/モニターケーブルをまとめます。



ケーブル集線具は一度剥がすと、つきにくくなりますので、注意して貼り付けてください。